

わこうじ つうしん

2015年 2月号

家づくり

土曜日の「家づくり」作業は、調理などに使う作業台作り、押入れの床板剥がし、ミーティングルームの床板はりでした。作業台は思ったより時間がかかりましたが、立派なものを作ることができて満足しています。

元々あった椅子と高さが合っているので、調理台としてだけではなく、パソコンデスクなどとしても使うことができそうです。

菊池畳店の菊池さんから畳をいただけることになり、日曜日はミーティングルームを採寸していただきました。



その準備として午前中から荷物を運び出しました。見てみると捨てなければいけないものがあり、次年度の活動に粗大ゴミ処理を組み込むことになりました。

今年度の活動はこれで終了となりましたが、家づくり班の長期目標である「地域の人とつながる家づくり」を達成するための具体的な活動内容を打ち出すことが次年度への課題です。様々な人にものを作ることの喜び、魅力を感じてもらえるような活動をしていきたいです。



交流会

今回は前回も来てくれた高校生を招いて、交流会をしました。メニューは東北地方ではお馴染みの芋煮、そして愛情たっぷりのおにぎり！

今回は家づくり班のみんなが調理を担当してくれました。とってもおいしくて、みんなの話も弾みました！

発行者：若興人の家学生メンバー

若興人の家基本情報：活動や交流の拠点づくり、高田の魅力の発見と発信。

これらの活動を通じた交流人口の増加を目指しています。

@ 岩手県 陸前高田市岩手県陸前高田市高田町字鳴石 TEL:0192-47-3287

※一般社団法人 SAVE TAKATA の3つの事業の1つである『若者事業』が若興人の家です。

WAKODOHOUSE

おいしいの源を知ろう！ 産直はなますさん

今回の産業ヒアリングは、産直はなますさんに卸しているりんご農家さんと園芸農家さんにご協力いただきました。

「自分のつくったものが売れるのが嬉しい」「思い出がたくさんある」と感慨深げにお話されていたのが印象的でした。

農薬を極力使わないで安心して食べられるものをつくるということがこの農家さんの信条で、その分、手間がかかるため、

あまりたくさん作ることはできないが、1つ1つにかける愛情はとても深いとのことでした。

また、5月末～陸前高田では果物の花がきれいに咲く時期が続くそうで、「その時にまたおいで」と言っていただきました。桜→桃→梨→りんごという風にだんだんと花が咲くらしく、色とりどりきれいのことでした。絶対行きたいです！



～参加してくれた高校生からの声～

・今回また大学生の方々と再会してすごく楽しかったです。そして新しい方々とあって、新たに岩手に足を運んでくれる人が増えてうれしかったです。

また参加したいです。

・交流会とても楽しかったです！芋煮、おにぎり、すっごく美味しかった！特におにぎりのおかか！味付けが神がかつてました（笑）

また交流会が出来たらうれしいです！

まちあるき

桜ライン311の東平さんの案内で浄土寺→石碑→モビリアをまわりました。モビリアには一軒一軒が少しずつ離れていた仮設住宅がありました。逆に長屋タイプで繋がっている仮設住宅だと、音などが丸聞こえだとお話いただき、仮設住宅住まいというのは数日間だけという話ではないので、ストレスがすぐたまるだろうな、と思いました。



東平さんの「自分の役目は陸前高田にまた来たいと思ってもらうこと」という言葉が印象的で、その通りパワフルなガイドと胃袋をがっつり掴まれるコースで、とても楽しかったです♪
また、今回ははじめて、成果物を作成することができました
これからもたくさん陸前高田の魅力は発見していきたいと思います！

新規参加者の声

陸前高田を訪問したのは今回が初めてでした。2日間という短期間であったにも関わらず陸前高田の印象が『被災地の一地域』から『あたたかくて優しい町』にがらりと変わりました。震災からもうすぐ4年が経とうとするなかで、復興が徐々に進んでいっているようにみえても、その方向性一つ一つが必ずしも全ての人の意に沿うものではないという難しさを痛感しました。同時に、自分達のできることから一步一步前に進もうとする姿勢や、この震災を教訓として次の世代に伝えようという姿勢からは、私自身が日々をどうやって生きていくべきなのか考えさせられ、また前に進むエネルギーをもらいました。

たくさん聞くことが出来た今回の訪問を次につなげていくためにも、これからもたくさんのお話を聴きに、陸前高田に出かけたいと思います。

早稲田大学 法学部3年 大澤 芙美

グルメツアーア

街歩きの一環でグルメもおこないました。

八木澤商店での「しょうゆソフトクリーム」は他にはない味！！最初は「しょうゆとソフトクリームなんて…」と思っていたが、ほどよい風味と甘みが絶妙に絡み合う一品でした。
奇跡の一本松を見に行くときは、しょうゆソフトクリームを持って騙されてみてください（笑）



中華熊谷の「杏仁豆腐」は「今まで食べた杏仁豆腐の中でダントツ！」という声がたくさん聞かれる人気商品！セットで食べに行くしかない



中華熊谷の「担々麺」は、陸前高田を始めとするコンビニ、スーパーでカップラーメンとしても販売されていた時期もある大人気商品。陸前高田に住んでいてこの担々麺を知らない人はいない！のが目に見て分かるように、カップラーメンが販売された当初は話題になりました。

